

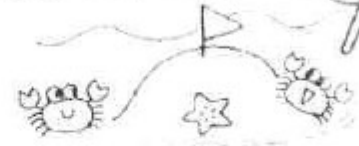


すみれ組だより<7月号>



令和5年7月20日

ことり保育園 担当:海老澤



梅雨が明けると、いよいよ盛夏を迎えます。

季節が移り変わっていくところを体感していただければと思います。

水遊び開きをし、嬉しそうにフールバックを持ってくる子ども達。

「私は〇〇色の水着だよ」「ヒラヒラがついているんだよ」

「△△のお店で買ったんだよ」と会話が弾んでいます。水遊びの前に着替えの手順などを伝えるとビニール袋に着ている服を入れたり、新しい服をきちんとテーブルの上に置いたり…。保育者の話を聞いて行動している姿を見て成長を感じています。

暑さ指数が30℃を超えると戸外活動が出来ないため、そのときには矢張り時間で温水シャワーを浴びて少しでも水の心地良さを感^じられるようにしています。

さて、音体指導では、ゆり・ひまわり組のお友だちが運動会に向け、鼓笛の練習をしていました。「遊ぶのを見学するのどちらにする？」と聞くと「見ていい」という声が多かったので、

ベンチに座って見学しました。

大きな音に驚きながらも

「太鼓やりたい」と言っておと手拍子をしていたり、「かっこいいね」と話す姿も見られ、楽器に興味津々な子ども達でした。

